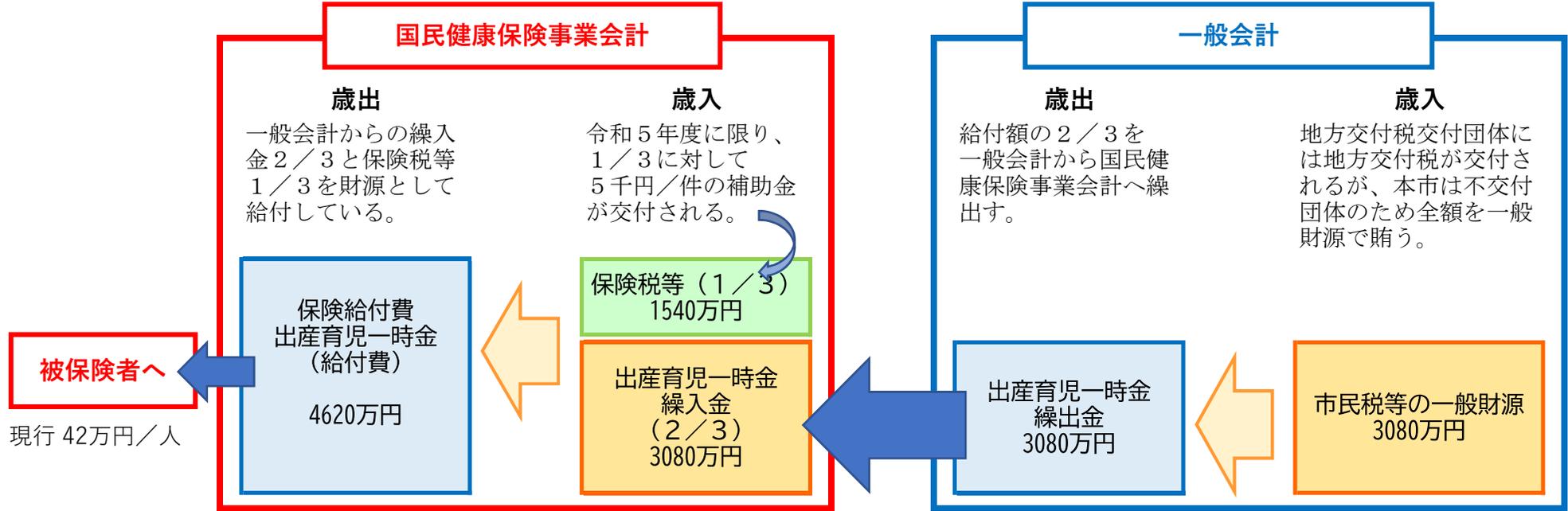


武蔵野市における出産育児一時金の引上げによる影響

【令和5年度 予算案】



【国保会計における出産育児一時金の給付額と繰入金】

年度	歳出：給付額	件数	歳入：繰入金
令和元年度決算	30,558,074円	74件	20,372,049円
令和2年度決算	39,600,490円	95件	26,400,327円
令和3年度決算	38,640,000円	93件	25,760,000円
令和4年度予算	54,600,000円	130件	36,400,000円
令和5年度予算案	46,200,000円	110件	30,800,000円

※令和5年度予算案は改正前の42万円/件で積算している。

【支給額の増額による影響（負担増）】

- * 1件あたり8万円の増額（現行42万円→改正50万円）
- * 年間支給件数が110件の場合、国保・一般会計あわせて880万円の増（国保会計1/3約293万円 + 一般会計2/3約587万円）
- * 令和5年度に限り、5,000円/件の国庫補助あり（110件で55万円）
- * 令和6年度以降は、後期高齢者医療制度からの拠出金が充当され、事業費納付金の後期高齢者支援金分と相殺される見込み。

令和5年度では、

国保会計・一般会計歳出880万円－国庫補助55万円＝825万円の負担増